

# 令和2年度 事業報告書

当財団は、令和2年度事業計画に則り下記の通り事業活動を行った。

## 1. 難病救済啓蒙事業

愛知県内の他の難病救済機関と協力しながら、県下の報道機関・病院・企業団体並びに、一般県民に対して、難病に苦しむ患者への理解と一層の協力を求めるために、啓蒙活動を行った。

尚、年度当初に予定した講演会等の啓蒙イベントは実施できなかった。

## 2. 難病研究助成事業

(1) 愛知県内の難病の研究機関「愛知県特定疾患研究協議会」に対して1,000,000円の助成を行うことを決議し、助成金の支給を行った。

(2) 愛知県内の難病患者に対する福祉活動、難病の啓蒙活動、実態調査等を行う団体に対し、理事会の決議に基づき、9団体に総額1,060,000円の助成を行うことを決議し、助成金の支給を行った。

今後も、従来の助成先だけでなく広く一般の人に対する当基金の助成事業の周知に努め、本当に助成金を必要としている先へ多く支給できるよう、助成する先およびその金額につき、今まで以上に慎重に協議し決定していきたい。

## 3. その他

ふるさとあいち応援寄附金(新型コロナウイルス感染症対策)への寄附金として、500,000円の寄附を行うことを決議し、寄附金の支給を行った。